

すすんでPTA活動に参加しましょう

PTA活動は、多くの会員が知恵を出し合い、協力し合うことが大切です。

PTAは、多くの会員が、無理なく活動に参加できるように、ライフスタイルの変化や、保護者の状況、地域環境等を踏まえながら、それぞれに合った運営をしています。各学校の状況や特色を生かした活動を行っているところもたくさんあります。

《例えば・・・》

- ・働いている保護者が多い場合は、会合を夕方や休日にする
- ・地域の協力を得ながら保護者・教職員・地域で子どもを支える活動をする
- ・父親たちが「おやじの会」として、側面的に協力する
- ・一人一役制・ボランティア制を導入する
- ・行事ごとにお手伝いを募集する など

PTA活動をとおして、「子どもたちのことをよく考えるようになった」「たくさんの人と知り合いになれた」という声があります。また、「自分自身の勉強の場」にもなります。自分のできることから少しずつ、PTA活動に参加してみましょう。

PTA活動の広がり

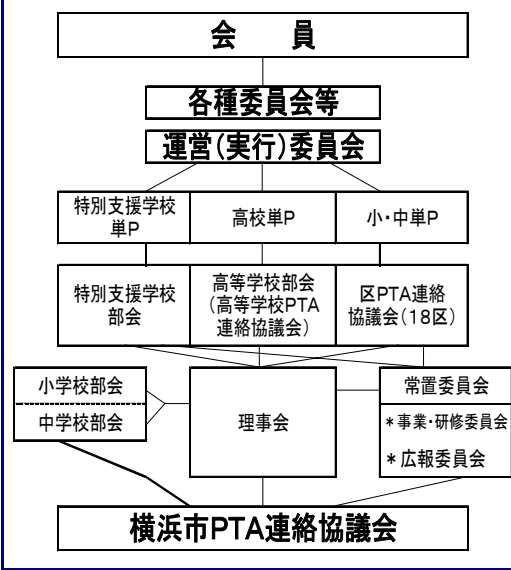
PTAはそれぞれの学校を単位につくられます(単位PTA=単P)。

その活動は次第に広がり、各区・高校には『連絡協議会』が、特別支援学校には『部会』があります。

さらに市には、それぞれの代表からなる『横浜市PTA連絡協議会』が組織されています。また、全国的には『日本PTA全国協議会』があり、それぞれの役割に応じて子どもの健全育成のための活動をしています。

その他、教育関係団体(学校保健会、児童生徒指導中央協議会)などに代表を送っています。

<横浜市PTA連絡協議会組織図>



<横浜市PTA連絡協議会ホームページ>
<http://www.pta-yokohama.gr.jp>

横浜市教育委員会生涯学習文化財課
(H23.3更新)

はじめてのPTA

子どもたちの幸せを願って

～はじめてPTA会員になれる保護者と教職員のために～



PTAとは

PTAは、英語の

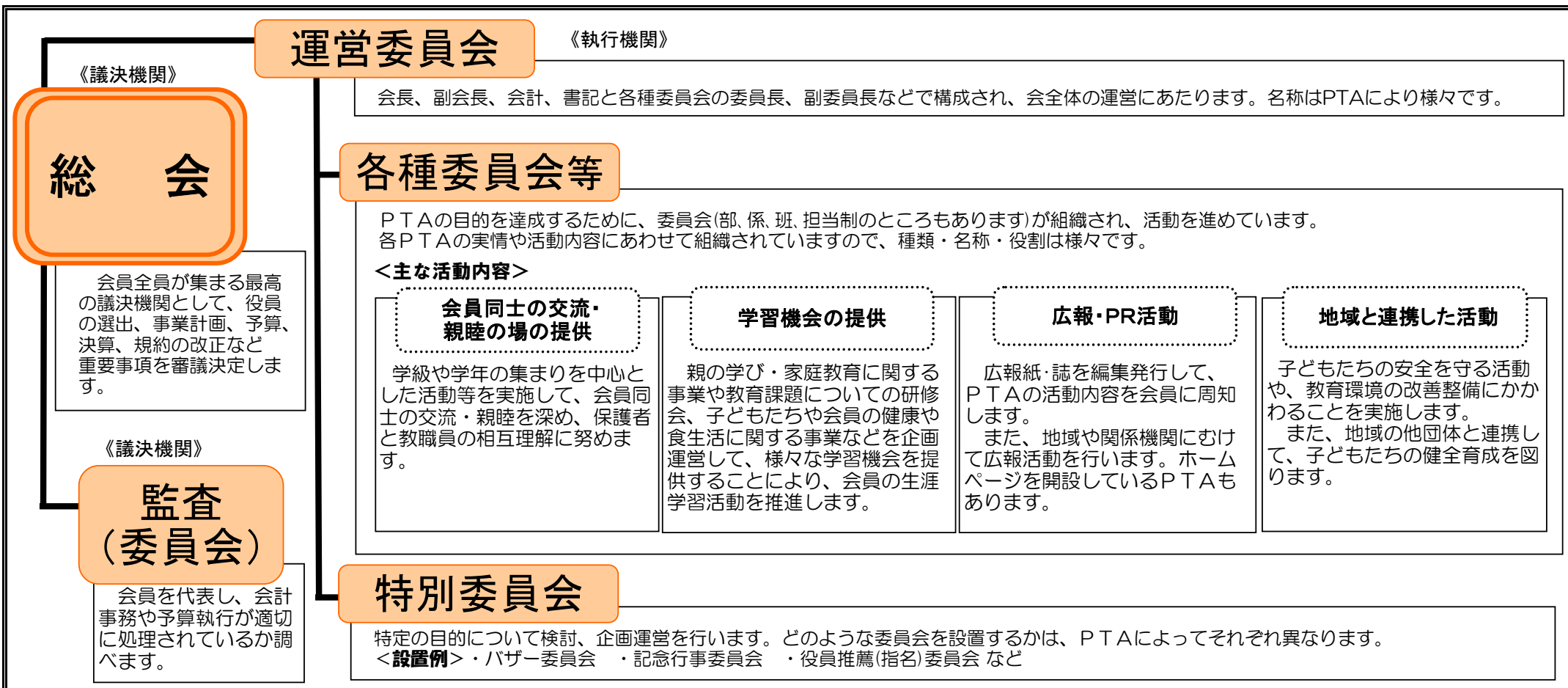
Parent(親) - Teacher(先生) Association(会)

の頭文字を取ったもので、保護者と教職員で構成された社会教育関係団体です。全国には、約1,000万人の会員がいます。

横浜市教育委員会
横浜市PTA連絡協議会

PTAの組織（一般的な例）

～名称・役割はPTAによって少しずつ異なります。
みなさんが所属するPTAに、どのような委員会（係、担当など）があるか、確認してみましょう！～



PTAの目的

保護者と教職員が協力し合って、子どもたちの健全育成を図ることです。

この目的のために、一般的には次の活動等を行っています。

1. 学校運営や学校行事が円滑に行われるよう、協力しています。
2. 保護者一人ひとりが家庭教育の役割と大切さについて理解を深めるため、親の学び・家庭教育に関する事業や研修会などを行っています。
3. 子どもの成長や安全を「まち」全体で支えられるよう、学校・家庭・地域と連携して、地域における教育環境の改善・充実を図っています。

PTAの規約

規約は、PTAが活動していく上で必要な基本的取り決めです。各校の特色に合わせ、工夫されています。ぜひ目を通してみましょう。

※規約によく出てくる用語についての説明

会 員	保護者と教職員が基本です。学校によってはPTAのOBやOG、地域の方などが加入されているところもあります。
役 員	会長、副会長、会計、書記のことで、会員の中から推薦（指名）し、総会で決めます。
委 員	各種委員会や特別委員会の委員を呼びます。学年や学級、地域から選出されます。
会 費	会の運営や活動に使われる経費です。金額は規約で定めます。

このほか、PTAは公共性や公平性が求められる団体なので、宗教活動、政治活動、営利を目的とする行為を行わないことや、学校の人事や管理に干渉しないことなど、ほとんどのPTAが規約の中で定めています。